

校務DX計画 ～ 大分県学校教育情報化推進計画「教育DX推進プラン2025」より ～

【参考：教育DXに係る当面のKPI（文部科学省）】

1. 校務のデジタル化・業務効率化

- ・統合型校務支援システムの導入・運用市町村と連携し、校務の標準化・効率化を推進
- ・ペーパーレス化を推進し、校務の負担軽減（FAX原則廃止・押印原則廃止の推進）
- ・クラウド環境の活用クラウド対応のセキュリティポリシーを策定
- ・クラウド活用を進める学校の割合を向上
- ・働き方改革オンライン研修やオンデマンド研修を拡充
- ・教員の時間確保を支援健康管理アプリの活用を推進
- ・次世代の校務システムの導入に向けた検討と不必要な手入力作業の一掃

2. データ活用の推進

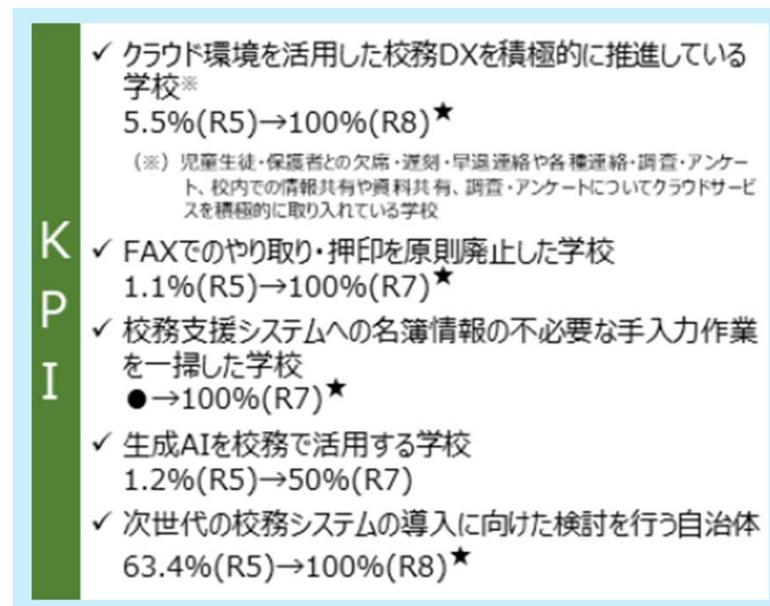
- ・学習履歴（スタディ・ログ）の分析・活用データを活用し、個別最適な学びを支援
- ・生成AIの校務利用を推進

3. ICT支援体制の強化

- ・ICT教育サポーターの活用（週1回以上の訪問支援の拡充）
- ・学校情報セキュリティポリシーの改訂
- ・個人情報保護・リスク管理の徹底

4. 情報発信の充実

- ・広報活動の強化として教育委員会WebやSNSで情報発信
- ・学校HPの更新頻度を向上



【参考：「教育DX推進プラン2025」目標指標より（大分県教育委員会）】

指標名	基準値	目標値
	R5 (実績値)	R9
クラウド環境を校務や授業で積極的に活用している学校の割合(%)	—	100
クラウド対応の教育情報セキュリティポリシー策定済み自治体の割合(%)	52.6	100
学校経営方針の中で、1人1台端末の利活用について、具体的な目標を設定している学校の割合(%)	69.8	80
学校HPを週1回以上更新する学校の割合(%)	—	80